

あいちの印刷

8

2014.8
No.513



若き日の大国主命 (出雲大社)

もくじ

巻頭言「Change Challenge Chance AICHI」	3
■平成26年度7月期理事会 多彩なセミナーの開催	4
■愛印工・教育委員会／「アドビテクニカルセミナー」 「特別ライセンスプログラム『CC』2014」	5
■確かな技能の証「技能検定」に挑戦しよう!印刷(オフセット印刷作業)	6
■技能検定試験学科問題	8
■技能検定オフセット印刷作業「学科試験対策学習会」	9
■全印工連／経営革新・マーケティング委員会 「勝ち残り合宿ゼミ」(第3期生)募集	9
■人材育成を図る事業主への助成金(平成26年度) 「キャリア形成促進助成金」「キャリアアップ助成金(人材育成コース)」	10
■身近な催し物のお知らせ	11
■日本政策金融公庫からのお知らせ資本性ローンの案内	12
■愛印工・教育委員会「MUDセミナー」開催	12
■無料で受けられる2つのサポート事業 「安全衛生サポート」事業・「補助金申請サポート」事業	13
■第5回「ポスターグランプリ」作品募集	14
■編集だより	14

E & F P

Body printing Eco & Fast Printing

体感してください。印刷現場の歴然とした変革効果を。

オフ輪・枚葉の「損紙削減・乾燥促進」印刷

Eco & Fast Printing

FUJIFILM環境対応CTPプレート+湿し水による新提案

FUJIFILM 80th Anniversary
Value from Innovation

Eco&Fast Printingとは...
コストダウン(損紙・インキ削減)、印刷機稼働率アップ、品質安定化を実現する印刷工程改善サポート活動です。

FFGSは、印刷会社の課題解決をさまざまな角度からお手伝いいたします。

Eco&Fast Printing セミナー・勉強会
印刷機の適切なメンテナンス方法やチェックポイントなど、実践のための要点を、セミナー形式でわかりやすく解説します。

印刷機診断
課題を“見える化”するため、印刷機の状態を診断・分析。最適な改善策を提案します。

実践サポート
改善策をより効果的に実践できるよう、FFGSのプリンティングアドバイザーが印刷現場できめ細かくアドバイスを行います。



富士フイルム グローバル グラフィックシステムズ株式会社 本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、新会社となって印刷機器業界を革新します。

RYOBI 3304HA LED-UV (インラインUVキャストインクシステム搭載)

RYOBI 755G

RYOBI 928P

DIAMOND V3000LX

DIAMOND V3000TP

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。

ITOTEC

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

イトテック株式会社

本社	愛知県犬山市舟田10-4	TEL 0568-67-5311	FAX 0568-68-0495	〒484-0912	福岡サービスセンター	福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6	TEL 092-651-6031	FAX 092-631-1746	〒812-0051
東京支店	東京都板橋区中台1-31-1	TEL 03-5920-2161	FAX 03-5920-2171	〒174-0064	札幌サービスセンター	札幌市中央区北一条西18-1	TEL 011-611-7221	FAX 011-611-7224	〒060-0001
大阪支店	大阪府市東区新開2-13-16	TEL 0729-66-3330	FAX 0729-66-3323	〒578-0911	新潟サービスセンター	新潟市横越中央1-11-10	TEL 025-385-2059	FAX 025-385-3701	〒950-0208
四国営業所	愛媛県四国中央市豊岡町長田216	TEL 0896-25-1302	FAX 0896-25-1344	〒799-0435	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7	TEL 022-258-1758	FAX 022-258-1793	〒983-0003

巻頭言

Change Challenge Chance AICHI

副理事長 酒井 良輔

酒井印刷紙器、酒井印刷所から知多印刷紙器、知多印刷を合併して、昭和13年3月、知多印刷株式会社を設立。五郎吉、弘、哲夫と私が四代目となります。火薬工場の蠟引き包装紙会社を創業して、二代目弘が東京で二十歳から4年間の丁稚奉公へて活版印刷技術を習得、本格的に美術印刷の道へと前進しました。幾度となる苦境を乗り越え現在の地に落ち着いたのは、昭和3年頃。弘は昭和17年35歳の年に、哲夫は昭和53年47歳で私は平成16年46歳の年にそれぞれ社長に就任しております。

私が会社に入社したきっかけは、祖父が他界し父が心労から病に倒れやむなく地元へ引き戻される形で入社。当時は祖父の時代の職人が多数おりました。会社は父が社長でしたが、祖父の番頭が仕事を動かしておりましたので私の仕事は二の次、やってもうけない状態が続きました。「こんな面倒な仕事はうちではできない」というのが理由でした。最初のチェンジは、祖父時代の社員をチェンジすることから始めました。まさに、職人氣質をチェンジすることから始まったのです。

第2のチェンジは、昭和14年に建てられた木造の建物でした。柱に張り巡らされた電線が、いたるところで漏電、春になると太陽に向かって飛び立つ羽蟻、すでにぼろぼろの状態でありました。当時は、「建物なんか新しくしても一銭も稼がんとぞ」というのがほとんどの意見で誰もが反対。最新の設備より斬新なデザインの社屋が必要だと信じて疑いませんでした。当社は、後れを取っていた機械設備に投資するよりデザインを強化するため若い人材が必要であると思っていたのです。順調に成長路線をたどり念願であった東京進出も果たしましたが、予想とはかけ離れ僅か2年であえなく撤退。

そこで、第3のチェンジが、地元密着です。現在では、地産地消が叫ばれカーボンオフセットや省エネ、地球にやさしい会社が注目されていますが、20

年前は、まだまだでした。撤退とほぼ同時期に主要取引先の倒産、大量採用した社員、会社は大きな損失で資金的にも最大のピンチとなりました。

そこで、第4のチェンジです。印刷物だけで成長することをやめ、お客様にさまざまなものを買っていただくと考えたのでした。それが、看板やユニフォーム、LED照明の事業へと展開。日本国内では精度を要求されるあまり、金型が必要でした。しかし、金型を造ると何百万円もして回収するにはある程度のロットが必要となります。国内での生産を諦め、海外ルートを求めました。最初は、図面どおりにものが出来ず苦勞しました。日本と韓国と中国の違いは、簡単に言えば日本は100%以上のものを造ろうと努力する。要求されたこと以上の仕事をする気質がある。韓国はスピードが一番速いが出来は90%程度、何度かの修正で99%まで。中国は、見た目がほぼ99%の出来。材料は似た様なものでカバーする、品質は三カ国最低だが価格は最安。二回目の発注からロットを増やさないと価格交渉があり、質をさらに下げてくる。このような有様です。

壁にぶち当たってもチェンジすれば道は開かれます。さまざまな可能性にチャレンジしてきました。様々なチェンジは、これからも続きます。変えることが必要だからです。変わらなければ、必要とされないからだと考えているからです。我々の業界もどんどん仕事が変わっています。ネット通販印刷の低価格化やペーパーレスが進みカタログやパンフレット、チラシ様々な印刷物が10年間で2兆円縮小、さらに毎年5%程度縮小します。特に商業印刷部門の落ち込みが激しく、10年間でさらに1兆円減少する見込みです。約32%の事業所が消滅すると予想されています。

2万6千社が2万社に、さらなるチェンジが必要です。

チェンジ チャレンジ チャンス

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

AXUAS

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



■平成26年度7月期理事会

組合活動によるメリットを前面に新規企業の加入促進を 多彩なセミナーの開催

愛印工組平成26年度7月期理事会・支部長会が、7月23日15時30分より、メディアージュ愛知3階会議室において開催された。理事会議題では組合員の加入・脱退、各委員会の実施事業の活動報告、今後の事業実施予定などが確認された。支部長会では、各支部の活動が報告され、続いて中部地区印刷協議会上期会議について各分科会出席者から報告された。



挨拶する木野瀬理事長

□積極的な女性活用から見えてくる労働条件改善の解決口

理事会は、河原善高専務理事の司会進行で進められた。冒頭挨拶に立った木野瀬理事長は、最初に組合員の増強にふれ、次のように述べた。

「組合員の加入、脱退では、圧倒的に加入が多い。今年度は脱退がありながら、6社増加している。岩瀬委員長にはミッションとして組合員の増強をお願いしている。加入した組合員の皆さんにはきちんとメリットを感じてもらえるような情報など様々なものを届ける。またそれを組み取っていただく。組合活動も充実し、新しい企業に入ってもらおうということを各支部長にもお願いしてある。それが実践できているということである」と報告した。

また、委員会事業については「担当副理事長の下、委員長が委員をまとめ活発に活動してくれているので期待していただけたと思っています」と組合活動の近況を分析した。その後、自社の経営計画発表会を例に挙げ、「最初のころは私が一人で話していたが、今はそれぞれの部門がプロジェクトの一年間の総括をし、来年度の目標を説明するという場が変わってきた。発表者が責任を持って1年の総括をすると同時に、来年何をやるか。今何を悩んでいるか。ということを発表してもらうようにしている。その中で一番のテーマは、過酷な労働条件である。弊社では女性の活用ということに取り組んでいるが、そこにフォーカスするとわりと労働条件の改善の解決口が見えてくる。女性を活用しようとするが無茶な労働はできない。ではどんな工夫をしなくてはならないか。残業は美德ではなく、罪悪とを感じるような会社にするにはどうすればよいか。経営者の私自身が発想を転換しなければいけないし、そういうことを社員一人ひとりが自覚して、改善をしていくことを社員が考えるようになることを期待している」とし、「我々の業界はまだまだ改善するところはたくさんある。ブランディング委員会が業界をブランディングするということをやっているが、女性が働きやすい職場づくりが大きなテーマになってくる」と結んだ。

その後、理事会議事に入り、先ず組合員の加入、脱退が事務局より報告された。4月以降の加入は、プリントス(株)、(有)丹羽ブランド、(有)映文社、(株)モトヤ名古屋支社(賛助会員)、品川プロセス印刷(株)の5社、脱退はソック(株)の1社であり、各支部長からそれぞれの企業について報告された。

続いて、平成26年度各委員会実施事業報告がされた。

細井俊男副理事長からは三役直轄事業の第5回ポスターグランプリについての報告、経営革新委員会の田中賢二委員長は、10月開催予定の「印刷道」をテーマにした経営セミナーについて、マーケティング委員会からは、鬼頭則夫委員長が同じく10月開催予定のマーケティングセミナーについて、CSR・環境委員会からは、山田慎二委員長より9月30日開催の「BCPセミナー」について、ブランディング委員会からは、荒川壮一委員長が、ブランドマネージャー2級を委員4名が取得し委員会において勉強会を実施したことを報告した。

また、労務・新人教育委員会の堀裕史委員長からは、新入社員研修会「WEBコンテンツコース」の8月26・27日実施、従業員・家族合同レクリエーション大会の9月7日実施、メンタルヘルスセミナーの9月開催、永年勤続優良従業員表彰について、教育委員会は、木村吉伸委員長が、技能検定オフセット印刷作業「学科試験」対策学習会の8月30日開催、MUD教育検定3級試験の9月13日開催の他、全印工連特別ライセンスプログラム契約更新・新規募集説明会、アドビテクニカルセミナー冬の陣、見える化セミナー、全印工連Webポータルシステム研究会発表会などの予定が紹介された。

組織・共済委員会は岩瀬清委員長が共済制度加入促進運動について、青年部は箕浦靖夫担当理事が、9月13日全青協中部ブロック会議、11月17日の名古屋而立会との共催セミナーについて報告した。

その後、支部長会に入り、各支部長から支部活動の現状と今後の予定が報告され、7月期理事会・支部長会が終了した。

【今後の事業予定】(8月以降)

▼WEBコンテンツ中級研修

日時/平成26年度8月26日~27日、場所/メディアージュ
愛知

▼技能検定学科試験対策学習会

日時/平成26年8月30日、場所/メディアージュ愛知

▼従業員・家族合同レクリエーション大会

日時/平成26年9月7日、場所/郡上八幡

▼MUD教育検定・3級

日時/平成26年9月13日、場所/ウインクあいち

▼第5回ポスターグランプリ審査会

日時/平成26年9月19日、場所/メディアージュ愛知

▼全印工連特別ライセンスプログラム“CC”2014 新規
契約及び更新説明会

日時/平成26年9月19日、場所/ウインクあいち

▼BCPセミナー

日時/平成26年9月30日、場所/メディアージュ愛知

▼2014全日本印刷文化典京都大会

日時/平成26年10月24日~25日

愛印工・教育委員会「アドビテクニカルセミナー」 「特別ライセンスプログラム『CC』2014」 早期割引キャンペーン実施



愛印工・教育委員会では、7月9日名古屋駅前のウインクあいちで、全日本印刷工業組合連合会(全印工連)「特別ライセンスプログラム“CC”2014」契約のメリット説明及び強化された機能についてのセミナーを開催した。当日は、愛印工・教育委員会担当の松岡祐司副理事長、全印工連の佐竹一郎教育・研修委員長が出席した。

セミナーの冒頭、挨拶に立った松岡副理事長は、「本年11月が特別ライセンスプログラムの更新時期である。今日は現場の皆さんが特別ライセンスプログラムのメリットを良く聴き、経営者に話して欲しい。後でアドビのプログラムの上手な使い方、新しい機能の説明も行なう。会社を代表して来ている人は、会社へ帰り、今日知った機能、使い方を社内で共有して作業の効率化を図り、クリエイ

ティブな部分に時間を割いていただきたい」と述べた。

次いで全印工連の佐竹委員長は、「全印工連特別ライセンスプログラムに昨年まで4年間で加入した企業は約500社、ライセンス数で4,805本のライセンス契約をアドビシステムズ㈱と行なっている。そして、その全部の会社が11月に契約期間を満了する。私はDTPソフトを使っている皆さんにこのプログラムの契約を続けたほうが得であるという話をしにきた。特にお得になることは、早期申し込み、早期払い込みで、ソフトウェアの割引がある。具体的には、契約を10月20日までにしない10月31日までに支払いを完了した企業に対し、1本当たり1年間1,000円を利用料から割引くという早期割引キャンペーンがある。同じことをするならば少しでも費用を抑えて欲しい。皆さんの企業にもメリットがあり、また、県工組にもバックがある。県工組の財政が潤えば事業として皆さんに還元される」とメリットを紹介。

その後、アドビシステムズ㈱より、「クリエイティブクラウド(CC)の基礎知識」、「互換性に関して」、「イラストレーター、フォトショップ、インデザインの主な機能アップデート」などについて解説が行なわれた。

詳細については、全日本印刷工業組合連合会、東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F、電話03-3552-4571まで。導入金額のシュミレーションと申し込みは、http://www.aj-pia.or.jp/slp_support/



KONICA MINOLTA

ヨミカミノルタに全てお任せください。

Giving Shape to Ideas



Digital Konsensus Premium
Ultimate Edition

Falboard AQUA®



bizhub PRESS C7000



BLUE EARTH®

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 PPG営業統括部 中部営業部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL. 052-229-4624(代)

■ 確かな技能の証「技能検定」に挑戦しよう！

印刷 (オフセット印刷作業)

「技能士」の資格取得で、
技能の評価を高め地位の向上を図る

技能検定ポスター



■ 技能検定制度

■ 技能検定の概要

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」で、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法に基づき実施されています。昭和34年にスタートして以来、年々内容の充実が図られ、昨年の4月現在114職種について実施されています。技能検定の合格者は平成23年度までに359万人を超え、確かな技能の証として各職場において高く評価されています。印刷業界では、「印刷」、「製版」、「製本」の各部門で技能検定が実施されています。

余談ですが、機械加工や金属プレス加工、鋳造や金型製作などにおける技能検定は知っていましたが、パンや菓子の製造、とびや左官、畳制作、印章刻印、家具、建具、表装、写真などの業種にも技能検定があることはご存知ですか？それぞれに国家技能士として皆さんが活躍しています。

■ 技能検定の実施機関

技能検定は、国(厚生労働省)が定めた実施計画に基づいて、試験問題などの作成については中央職業能力開発協会が、試験の実施については各都道府県がそれぞれ行なっています。また、各都道府県の業務の内、受験申請書の受付、試験実施などの業務は各都道府県職業能力開発協会が行なっています。

■ 技能検定の等級区分

技能検定には、特級、1級、2級、3級に区分するもの、単一等級として等級を区分しないものがあります。それぞれの試験の程度は次の通りです。

特級／管理者または監督者が通常有すべき技能の程度。

1級および単一等級／上級技能者が通常有すべき技能の程度。

2級／中級技能者が通常有すべき技能の程度。

3級／初級技能者が通常有すべき技能の程度。

またこれらの区分以外に外国人技能実習生などを対象に、随時実施する3級、基礎1級および基礎2級もあります。

■ 技能検定の合格者

技能検定の合格者には、厚生労働大臣名(特級、1級、単一等級)、または、都道府県知事(2級、3級)の合格証書が交付され、「技能士」と証することができます。また、技能検定合格者には、他の国家試験の受験資格取得に際して特典が認められる場合もあります。

■ 試験内容

試験は、特定職種ごとに実技試験および学科試験が行なわれます。試験内容は国の定めた試験基準に基づいています。両方の試験に合格することが必要です。(実技試験が学科試験のどちらか片方のみ合格した人は、次回以降は不合格となった試験のみを受験し、合格することで「技能士」になることができます)。

実技試験は、原則として試験日に先立ってその課題が公表されます。試験時間は概ね1~1.5時間で、職種によっては標準時間と打ち切り時間が定められています。また、職種によっては実際的な判断などを試験するために要素試験、ペーパーテストが行なわれます(この場合は、試験問題の事前公表はされません)。

学科試験は、全国統一して職種(作業)、等級ごとに同一の日に行なわれます。(都道府県能力開発協会が実施する試験は、○×式と選択式により出題され、それぞれ25問ずつ全50問が出題されます)。

■ 技能検定実技試験の概要

■ 印刷(オフセット印刷作業)

<1級> 次に掲げる作業試験を行なう。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版4版により4色刷りでコートドペーパーに印刷する。

試験時間／自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合。

2色機 標準時間2時間30分、打ち切り時間3時間。

4色機 標準時間2時間、打ち切り時間2時間30分。

試験時間／自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合。
2色機 標準時間1時間45分、打切り時間2時間。
4色機 標準時間1時間15分、打切り時間1時間30分。
<2級> 次に掲げる作業試験を行なう。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版2版により2色刷りでコーテッドパーパーに印刷する。

試験時間／自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合。
2色機以上 標準時間1時間45分、打切り時間2時間15分。
試験時間／自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合。
2色機以上 標準時間1時間、打切り時間1時間15分。

■学科試験の概要(等級・試験の形式・問題数・試験時間)

特級／五肢択一法、50題、2時間。

1級／真偽法および四肢択一法、50題、1時間40分。

2級／真偽法および四肢択一法、50題、1時間40分。

3級／真偽法、30題、1時間。

単一等級／真偽法および四肢択一法、50題、1時間40分。

【参考資料】

参考までに、製版(DTP作業)と製本(製本など)の作業試験内容を紹介してみました。ただ、残念なことは、この地区において、ここ10年ほど製版の技能検定に挑戦する人がいなく、窓口となっている中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合では、実施を休止しているとのこと。また、愛知県製本工業組合でも同じような状況だということです。ただし、全国的には実施されていますので、もし挑戦される方があればと思い、作業試験の内容をお知らせしておきます。

■製版(DTP作業)

<1級>次に掲げる作業試験を行なう。

DTPシステムを用いて、提示された指示書により支給された課題データを組版・編集、カラープリンタにより出力する。

標準時間3時間、打切り時間2時間。

■製本(製本など)

<1級>次に掲げる作業試験を行なう。

A5判網代上製本背仕立て書籍の製本を行ない、表紙の箔押しを行なう。

標準時間5時間、打切り時間5時間30分。

<2級>次に掲げる作業試験を行なう。

(1)課題A:雑誌製本 連量A判35~45kgの中質紙(野引き、ノンブル付き)16ページ20台(320ページ)の本分に扉1枚を貼り込んで丁合を行ない、前後ペラ見返しを付け、機械を用いて無線綴じ製本を行なう。

標準時間2時間40分、打切り時間3時間10分。

(2)課題B:裁ち合わせ中綴じ製本 与えられた材料を用いて裁ち合わせ中綴じ製本を行なう。

標準時間2時間、打切り時間2時間30分。

■合格基準から特典

■合格基準

合格基準は、100点満点として、原則、実技試験は60点以上、学科試験は65点以上(基礎級では60点以上)。

■試験日程

技能検定試験は、職種により前期・後期に区分され実施されています。印刷における平成26年度技能検定は前期に組み込まれており、4月に受験申請の受付、6月~9月にかけて実技試験、7月~9月にかけて学科試験が予定されています。今年度の受付は終了しています。

後期では、製版のDTP作業、製本の製本作業が実施されます。参考までに後期の日程は以下のようになります。

後期／試験案内開始日:平成26年9月1日(月)、申請受付期間:平成26年10月6日(月)~10月17日(金)、実技試験:平成26年12月3日(水)~平成27年2月15日(日)※期間中のいずれかの日に実施、学科試験:平成27年1月25日(日)、2月1日(日)、2月4日(水)、2月8日(日)※職種、等級ごとに全国統一日に実施。合格発表:3月13日(金)。

■受検手数料

受検手数料は検定職種ごとに各都道府県において制定しています。標準金額は、学科試験受検手数料3,100円、実技試験受検手数料17,900円。

■受検資格

受検に際しては原則として、検定職種に対する実務経験が必要です。必要とされる実務経験の年数は以下の通りですが、職業訓練歴、学歴により短縮される場合があります。

特級／1級合格後5年以上、1級／7年以上、2級／2年以上、3級／単一等級3年以上。(3級の受験資格は実務経験6ヶ月に満たない場合も受験可能になりました)。

■受検の申請

受検する都道府県の職業能力開発協会から受検申請書を取り寄せ、受検申請書に必要事項を記入の上、必要枚数の写真(6ヶ月以内の正面脱帽半身像)を貼り、受検手数料を所定期日までに納付し、受検期間内に郵送、若しくは持込により都道府県職業能力開発協会に提出します。

■技能士に付与される特典

技能試験に合格し、技能士になると検定職種、等級に応じたメリットがあります。例えば、職業訓練指導員の受検資格、労働安全コンサルタント試験の受検資格、家業環境測定士試験の受検資格、建築法による先任者、主任技術者の資格、登録機関技能者講習の受講資格などです。

技能検定に関する情報

厚生労働省<http://www.mhlw.go.jp>

中央職業能力開発協会<http://www.waza.javada.or.jp/>

印刷技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目 印刷・製版・製本の基礎知識から安全衛生まで

技能検定における学科試験の内容は、国の定めた試験基準に基づいており全国統一です。技能検定における試験科目及びその範囲と細目が厚生労働省職業能力開発局では、「印刷技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目」として、その概要を公表しています。

1級印刷技能検定試験では、「技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度」として、「印刷の職種における上級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度

を基準とする」としています。また、2級印刷技能検定試験では、「技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度」として、「印刷の職種における中級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする」としています。以下、試験科目及びその範囲と細目について紹介します。(掲載内容は、試験で出題される試験科目と範囲で試験問題ではありません。1級、2級とも同じ内容になっています)

■印刷技能検定試験

【学科試験】

(1)印刷、製版及び製本一般

①製版から印刷、製本までのワークフロー／製版から印刷、製本までのワークフローに関する一般的な知識を有すること。

②印刷法の種類及び特徴／次の印刷法の種類及び特徴について一般的な知識を有すること。(1)オフセット印刷法、(2)その他の印刷法

③印刷機の種類及び特徴／次に掲げる印刷機の種類及び特徴について一般的な知識を有すること。(1)オフセット印刷機、(2)その他の印刷機

④製版法の種類及び特徴／次に掲げる製版法の種類及び特徴について概略の知識を有すること。(1)写真法を利用する製版、(2)電子機器を利用する製版

⑤印刷原稿及び版下の指示／1)印刷原稿及び版下の指示について一般的な知識を有すること。2)文字及びカラーについて一般的な知識を有すること。3)校正記号及び校正用語について一般的な知識を有すること。

⑥日本工業規格に定める印刷物の仕上げ寸法／日本工業規格に定める印刷物の仕上げ寸法について概略の知識を有すること。

⑦製本様式及び本の各部の名称／1)製本様式、製本工程及び本の各部の名称について一般的な知識を有すること。2)印刷物の加工について概略の知識を有すること。

⑧印刷システムの種類、構成及び特徴／1)製版に係る文字及び画像処理システムの構成について概略の知識を有すること。2)次に掲げる印刷機に係るプリセットシステムの種類、構成及び特徴について一般的な知識を有すること。(1)画像情報、(2)インキ、湿し水、(3)印刷用紙、(4)その他のプリセットシステム。3)品質に係る装置及びシステムの特徴について

概略の知識を有すること。

⑨環境保全及び資源の再利用の方法／印刷作業に伴う環境保全及び資源の再利用の方法に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。(1)印刷用インキ、溶剤等の廃棄方法、(2)紙の分別方法

(2)材料

①版材の種類、特徴及び用途／版材の種類、特徴及び用途について概略の知識を有すること。

②印刷用インキの種類及び特徴／印刷用インキ、溶剤、添加剤、洗浄剤の種類及び特徴について一般的な知識を有すること。

③印刷用紙類の種類、特徴及び用途／1)印刷用紙の種類、特徴及び用途について一般的な知識を有すること。2)紙以外の被印刷体について概略の知識を有すること。

(3)電気

①電気用語／印刷作業に関する電気用語について概略の知識を有すること。

②電気機械器具の種類及び特徴／印刷作業に関する電気機械器具の種類及び特徴について概略の知識を有すること。

③電子機器の種類及び用途／ワンボードマイコン、パーソナルコンピュータ等のコンピュータ及びその周辺機器の基本的構造、機能及び用途について概略の知識を有すること。

(4)安全衛生

①安全衛生に関する詳細な知識／1)印刷作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。

(1)機械、工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法、(2)安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱い方法、(3)作業手順、(4)作業開始時の点検、(5)印刷作業に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防、(6)整理整頓及び清潔の保持、(7)事故時等における応急措置及び退避、(8)その他印刷作業に関する安全又は衛生のために

必要な事項。2)労働安全衛生法関係法令のうち印刷作業に関する部分について詳細な知識を有すること。

(5)オフセット印刷法

①オフセット印刷の方法/オフセット印刷の準備及び印刷作業に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。

(1)刷版の点検方法、(2)刷版の取付け方法、(3)胴の仕立て方及び印圧の調整、(4)インキ及び湿しローラの調整、(5)インキの調合、色合せ及び調整、(6)湿し水の調整、(7)印刷用紙の準備及び取扱い、(8)印刷関連測定器の使用法、(9)刷色の順序、(10)見当合せ、(11)刷り本の評価及び処理、(12)印刷途中の機械停止方法及び停止時の処置、(13)印刷終了後の処置。

②オフセット印刷機の構造及び操作方法/1)オフセット印刷機に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。(1)種類及び特徴、(2)性能、(3)起動及び停止装置、(4)胴の配置及び機構、(5)インキ装置、(6)湿し装置、(7)給排紙装置、(8)制御装置、(9)プリセット装置、(10)その他の装置。2)オフセット印刷機の操作方法に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。(1)機械の操作順序、(2)機械の保守及び点検、(3)故障及びその対策。

③オフセット印刷の製品不良の原因及びその防止対策/オフセット印刷に関し、次に掲げる事項から起こる製品不良の原因及びその対策について詳細な知識を有すること。(1)資材、(2)印刷機械、(3)環境条件。

【実技試験】

オフセット印刷作業

①オフセット印刷/1)オフセット印刷機による印刷操作ができること。2)オフセット印刷機の保守・調整ができること。3)印刷用紙・印刷用インキ使用量の積算ができること。4)印刷時間の積算ができること。5)オフセット印刷物の品質評価ができること。

技能検定オフセット印刷作業 「学科試験対策学習会」

愛印工教育委員会では、組合員企業の方々の技能検定オフセット印刷作業学科試験合格支援として、「学科試験対策学習会」を開催する。学習会の内容は、技能検定オフセット印刷作業の学科試験を対象としたものになっているが、技術者の方は無論のこと営業の方にも有意義な学習会となることから参加を呼びかけている。

▼日時:8月30日(土)13時30分~16時30分

▼場所:メディアージュ愛知会議室(印刷会館)名古屋市長区泉1-20-12

▼講師:1級/古田正宏氏(1級技能士)
2級/成田祐司氏(1級技能士)

▼参加費:1人4,500円(一般5,000円)

▼募集人数:1級20名、2級10名

▼申込締め切り:8月15日(金)

▼詳細は愛印工(TEL052-962-5771)まで

全印工連/経営革新・マーケティング委員会 「勝ち残り合宿ゼミ」(第3期生)募集

全日本印刷工業組合連合会では、前年度に引き続き「勝ち残り合宿ゼミ」開催する。参加対象者は、経営者もしくはそれに準じる次世代の経営者候補の方で、年齢が50歳未満、従業員数40名までの事業規模の企業で1社2名まで。

▼日時・会場/9月19日(金)~20日(土)、東京・晴海グランドホテル

▼参加費:組合員/1名35,000円(税込み、テキスト代、宿泊費、懇親会費を含む)

▼持参するもの/冊子「印刷道~ソリューション・プロバイダーへの進化」と「印刷産業経営羅針盤」(事前購入)、会社案内、直近の決算書、電卓、自社の代表的な事例(印刷サンプルなど)

▼募集人員先着20名

▼コーディネーター:全印工連/経営革新・マーケティング委員会

▼講師:高井昭弘全印工連相談役 他

▼問い合わせ先:全印工連(TEL03-3552-4571、FAX03-3552-7727、担当:藤井)

東京都印刷技能検定使用機種

OLIVER 266EPZ

菊半裁2色両面兼用印刷機

RSP後加工システム搭載可能

- 省スペースながら高度な省力化装備を標準装備することで低価格志向を追及
- 正菊半裁からA4サイズまでの印刷が可能

こちら大好評! オリバーSD/SDPシリーズ
菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



It's COMPACT!

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



人材育成を図る事業主への助成金(平成26年度)

「キャリア形成促進助成金」

「キャリアアップ助成金(人材育成コース)」

人材育成を図る事業主への助成金として、①主に正規雇用の労働者に職業訓練などを実施した場合の「キャリア形成促進助成金」、②非正規雇用の労働者に職業訓練などを実施した場合の「キャリアアップ助成金(人材育成コース)」の2つがあります。労働省では、「企業内の人材育成を図る事業主への助成金制度を用意しています。労働者のキャリア形成、スキルアップを効果的に実施していただくために、是非、活用して下さい」と促しています。

【キャリア形成促進助成金】

平成26年3月から実施されています助成金は、内容が拡充されています。例えば、キャリア形成促進助成金は、「成長分野等人材育成コース」の助成対象を大企業にも拡大。「グローバ

ル人材育成コース」の助成対象を大企業・中小企業に適用し、訓練内容を海外で実施した訓練にも拡大。また、女性の活躍促進のために「育児中・復職後等能力アップコース」、事業主団体等を対象とした「団体等実施型訓練」などが創設されています。

キャリア形成促進助成金の助成内容、助成額は表参照。助成にあたって事業主は、事業内訓練能力開発計画・年間職業能力開発計画を作成するとともに、職業能力開発推進者を選任することが必要になります。また、事業主団体は訓練実施計画を作成することが必要になります。1コースあたり20時間以上の訓練が対象となります。

【キャリアアップ助成金】

キャリアアップ助成金(人材育成コース)は、Off-JTの経費

キャリア形成促進助成金

助成内容			助成額 ()は大企業の額	
① 政策課題対応型訓練				
①成長分野等人材育成コース	拡充	大企業・ 中小企業	健康・環境などの成長分野等での人材育成のための訓練 賃金助成：1h当たり800円 (400円) 経費助成：1/2 (1/3)	
②グローバル人材育成コース	拡充			海外関連業務に従事する人材育成のための訓練(海外の大学院、大学、教育訓練施設などで実施する訓練も含む)
③育児中・復職後等能力アップコース	新設			育児休業中・復職後・再就職後の能力アップのための訓練
④中長期的キャリア形成コース	新設 予定			従業員の中長期的なキャリア形成のための訓練
⑤若年人材育成コース		中小企業	採用後5年以内で、35歳未満の若年労働者への訓練 賃金助成：1h当たり800円 経費助成：1/2 ※については企業におけるOJTの助成あり(1h当たり600円)	
⑥熟練技能育成・承継コース				熟練技能者の指導力強化、技能承継のための訓練、認定職業訓練
⑦認定実習併用職業訓練コース				厚生労働大臣の認定を受けたOJT付き訓練
⑧自発的職業能力開発コース				労働者の自発的な能力開発に対する支援
② 一般型訓練		中小企業	政策課題対応型訓練以外の訓練 賃金助成：1h当たり400円 経費助成：1/3	
③ 団体等実施型訓練	新設	事業主 団体等	事業主団体などが構成事業主の雇用する労働者を対象に行う、若年労働者への訓練や熟練技能の育成・承継のための訓練 経費助成：1/2	

- ※ 経費助成の1人1コースの支給限度額は、①①～③は15万円～50万円(大企業は10万円～30万円)、①⑤～⑧及び②は7万円～20万円
- ※ 1事業主の年間の支給限度額は500万円(認定職業訓練又は①⑦の場合は1,000万円)、1事業主団体等の年間の支給限度額は500万円
- ※ 助成の対象となる訓練等の受講回数は、1労働者につき、1年度3コースまでです。
- ※ 東日本大震災に伴う被災地の事業主については、助成率の特例(中小企業：賃金800円(1h)・経費1/2 大企業：賃金400円(1h)・経費1/3)があります。

カラーもモノクロもページもの印刷得意です

◎厚紙印刷菊全4色0.8mmまで可

◎PP貼のみの仕事引き受けます

データから印刷・製本・発送まで自社一貫体制

 **大日印刷株式会社**
 ☎0564-62-8461 (代) 
 FAX0564-62-8463

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社



メイカミ

名古屋紙商事株式会社

社長 長谷川 志

名古屋市東区主税町4-83 〒416-0018
 TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418
 豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
 TEL.(0568) 39-0501

助成額が引き上げられました。助成内容は、事業主が有期契約労働者等に対してOff-JTにより行なう一般職業訓練、事業主が有期契約労働者等に対して「ジョブ・カード」を活用したOff-JTとOJTを組み合わせで行なう有期実習型訓練とがあります。

助成額は、一般職業訓練、有期実習型訓練で、Off-JTの場合、1人1時間あたりの賃金助成は800円(500円)、経費助成は1人あたり訓練時間が100時間未満の場合10万円(7万円)、100時間以上200時間未満の場合20万円(15万円)、200時間以上の場合30万円(20万円)となります。但し、実費が上記の額を下回る場合は実費を限度とします。

OJTの場合は、有期実習型訓練のみで、実施助成1人1時間あたり700円(700円)となります。()内は大企業の場合。

【用語解説】

※有期契約労働者とは、短時間労働者、派遣労働者といった非正規雇用労働者をいいます。

※Off-JTはOff the Job Trainingの略で、生産ラインまたは就労場における通常の生産活動と区分して業務の遂行の過程外で行なわれる(事業内または事業外)の職業訓練をいいます。また、OJTはOn the Job Trainingの略で、的確な指導者の指導の下、事業主が行なう業務の遂行の過程内における実務を通じた実践的な技能と、これに関する知識の習得についての職業訓練をいいます。

※ジョブ・カードとは、①履歴シート、②職務経歴シート、③キャリアシート、④評価シートの4つのシートからなるファイル。①から③のシートは、正社員採用やキャリアアップを目指人がキャリア・コンサルタントによるコンサルティングを受けながら作成します。これらのシートを作成することにより、自己の職業能力などに対する理解を深め、訓練に対する意識を高めることができます。④のシートは訓練受講視野の訓練生かを評価するためのシートです。訓練を実施した訓練受講者に交付します。

※キャリア・コンサルタントとは、ジョブカードを交付することができる人で、厚生労働省または登録団体に登録され、ハローワークやジョブ・カードセンターなどに所属しています。

詳しくは、厚生労働省もしくは都道府県労働局にお尋ね下さい。

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
9月2日(火) 9月3日(水) 9月4日(木)	事業名	新入社員基礎研修 フォローアップ
	備考	※詳細決定次第ご案内いたします。
9月5日(金)	事業名	コミュニケーションスキルセミナー フォローアップ
	備考	※4月の基礎研修に参加されていない方も、ご参加可能です。 ※詳細決定次第ご案内いたします。
9月13日(土)	事業名	MUD教育検定 3級
	場所	ウイングあいち 1201会議室
10:00~ 16:30	参加費	組合員:13,500円 一般:15,000円 学生:5,000円
	申込期日	8月27日(火) 定員 100名
9月19日(金) 18:30~ 20:30 (予定)	事業名	全印工連特別ライセンスプログラム「CC」2014 新規契約及び更新説明会
	場所	ウイングあいち 1102会議室
	参加費	無料 定員 90名
	備考	※詳細決定次第ご案内いたします。
9月30日(火) 18:00~ (予定)	事業名	疑似体験型BCPセミナー(仮題)
	場所	メディアージュ愛知
	備考	※詳細が決定次第ご案内いたします
10月9日(木) 18:30~	事業名	第1回マーケティングセミナー
	場所	ウイングあいち 1101会議室
	備考	※詳細が決定次第ご案内いたします。
10月22日(水) 18:30~	事業名	経営セミナー
	場所	ウイングあいち 1001会議室
	備考	※「印刷道」の事例紹介 ※詳細が決定次第ご案内いたします。

●身近な催し物のお知らせ(関連)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
8月28日(木) 13:00~17:30	事業名	日本印刷学会中部支部 夏季印刷セミナー 「一過性に終わらせない利益改善」 日本印刷学会中部支部
	場所	名古屋市工業研究所 電子技術総合センター 1階 視聴覚室
	参加費	会費:5,000円(会員以外 7,000円)
	定員	50名
	申込期日	定員になり次第締め切ります。
9月9日(火) 19:00~	事業名	「お客様を引き寄せるキャッチコピーの作り方」
	場所	東桜会館 1階 会議室
	参加費	3,000円
	定員	80名

■愛印工創立60周年記念事業

2016年(平成28年)1月に開催予定

愛知県印刷工業組合は、平成28年に創立60周年を迎えます。これを記念し、「愛知県印刷工業組合創立60周年記念事業」及び「新年互礼会」を開催いたします。日時は、1月13日(水)~15日(金)のいずれかで調整中です。会場は名古屋東急ホテルを予定しております。詳細が決まり次第詳細報告致します。ご期待下さい。

盛功社の創業は1889年。2014年に125周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社
SINCE 1889

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

幅広いニーズに対応するキャパシティと
工場24時間稼働体制でサポート



印刷ステーション
DAIKYU

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL 052-262-0555 FAX 052-262-1043
関連会社/㈱ミニカラー印刷・㈱太急・㈱山川

- OFFSET PRINTING
- UV PRINTING
- POST CARD・ENVELOPE
- BUSINESS CARD
- SEAL・積札加工
- OUT SOURCING

資本金ローン(挑戦支援資本強化特例制度)の案内

(株)日本政策金融公庫国民生活事業では、創業・新事業展開などに取り組む方の財務体質強化を図るために「挑戦支援資本強化特例制度(資本金ローン)」の取り扱いを始めた。出資に近い資金の調達で財務体質を強化し、当面の返済負担を軽減したい時に役立つ融資となっている。

概要は以下の表のごとく。

【利用のメリット】

①キャッシュフローが不足する、新規事業の立ち上げの時、或いは、大規模な設備投資などにおいて、元本の償還負担がない超長期での安定的な資金調達ができる。

②業績悪化時には利息負担が軽減されるとともに、好業績時でも、資本金性資金でありながら、配当ではなく利息支払いのため、キャッシュアウトの負担が軽減される。

③本制度による借入金は、金融機関が行なう債務者区分判定において、借入金ではなく自己資本とみなすことができるため、財務内容が改善し金融機関からの新規融資が受けやすくなる。金融機関にとっては、融資先の過小資本解消により格付けが上位に遷移しやすくなる。

資本金ローン(挑戦支援資本強化特例制度)の概要

融資の対象となる方	次のいずれかに該当する方 ○ 技術・ノウハウに新規性がみられる方 ・ 特許権、商標権などの知的財産権を利用して事業を行う方 ・ 国などから技術開発にかかる補助金の交付決定を受けて事業を行う方 など ○ 公的ファンドから出資を受けた創業者の方(創業後7年以内) ○ 「経営革新計画」などの法認定を受けた方 ○ 経営多角化・事業転換を図る方 など			
融資限度額	3,000万円			
融資期間	7年以上15年以内(期限一括償還)※期限前弁済は原則としてできません。			
利率	業績に応じて以下のとおり設定し、毎年見直します。			
	売上高 減価償却前 経常利益率	融資期間		
		7~9年	10~12年	13~15年
	5%超	6.60%	7.00%	7.25%
	0%以上5%以下	3.75%	3.95%	4.10%
	0%未満	0.90%	0.90%	0.90%
	※四半期毎の経営状況の報告などを含む特約を締結していただきます。			
担保 保証人	無担保・無保証人			
金融検査上の取扱い	金融機関が行う債務者区分判定において、本制度による借入金は、自己資本とみなすことができます。 ※自己資本とみなせる範囲は、償還期限の5年前までは債務残高の100%となり、以後は1年毎に20%ずつみなせる額が減少します。			
償還順位	法的倒産時には、全ての債務(償還順位が同等以下のものを除く)に劣後します。			

【問い合わせ先】

日本政策金融公庫名古屋支店国民生活事業・
名古屋ビジネスサポートプラザ(TEL052-561-6316)

愛印工・教育委員会 「MUDセミナー」開催 CSR活動と顧客満足の実現の一助として!

愛印工・教育委員会が主催し、愛知県、(公財)あいち産業振興機構が後援する「MUDセミナー」が、7月2日メディアージュ愛知において開催された。講師には、メディアユニバーサルデザイン(MUD)協会理事の鳥原久資氏(愛印工副理事長)を招聘。聴講者は50名を越えた。

セミナーの冒頭鳥原講師は、「ユニバーサルデザイン(UD)とバリアフリー」の違いに触れ、「UDとはバリアフリーから



講演する鳥原講師

進化した概念で『あらゆる体格、能力、年齢、障がいの有無にかかわらず、誰もが利用できる製品・環境・サービスを創造する』という考えかたである。障がいのある人もない人も普通に使えるというのがUDの考え方である」と述べた。そして、主題である「メディアユニバーサルデザイン」に話を進め、メディアユニバーサルデザイン(MUD)とは、情報(メディア)のUDであることを説明し、年齢を重ねるごとに読み辛くなる各種印刷物を例に上げ、これらは非常に工夫の余地があること訴えた。その上で、「伝えたい情報を正確に伝える。平等に情報を伝える(一般の人・高齢者・障がい者・弱視、色覚障がい者・子供・外国人)、必要とされる情報を提供するために、誰もが見やすいメディアを提供する、というのがMUDの考え方である」とした。

また、拡大するUD関連市場について、「UD市場は1995年に4869億円だったが、2009年には3兆4302億円と7倍に拡大した。当然現在はもっと増えている」と指摘。具体例として6年後に開催される東京オリンピックに関連させ、「名古屋の人は東京オリンピックは関係ないと思っているが、間違いなく関係してくる」とオリンピックへの対応の重要性を訴えた。

さらに鳥原講師は、障がい者へのメディアにおける配慮、情報受信のハンディキャップ、高齢者対応、情報受信のハンディキャップ、MUD5原則、MUD検定3級試験などについて詳報した。

安全衛生の専門家がアドバイス 「安全衛生サポート」事業 職場の安全衛生を見つめ直すチャンス

中央労働災害防止協会(中災防)では国との連携により、安全衛生の向上を目指す中小規模製造業を対象に、「中小規模事業場安全衛生サポート事業」を実施している。

【事業の概要】この事業は、安全衛生の専門家(安全・衛生管理士など)が事業上に出向き、簡単な安全衛生の確認とアドバイスを行なう「現場確認&アドバイス」(個別支援)により、各事業場の安全衛生に対する取り組みを支援する。

【個別支援内容】現場確認&アドバイスの個別支援では、安全衛生の専門家から改善のアドバイスが得られる。その内容は、①安全衛生の弱点を明らかにし、改善の手順を伝える、②機械災害の芽となる「危険源」を見付け、リスク低減の具体的な方法を伝える、③安全則を踏まえた機械設備の安全化へのアド

バイスを行なう、④化学物質による健康障害や爆発火災などのリスク評価の進め方を伝える、⑤職場巡視に同行し巡視における目の付け所をアドバイス、⑥転倒、腰痛、墜落・転倒災害の予防のアドバイスを行なう。また、機械災害防止、ヒューマンエラー防止、作業環境の改善、直近の法令改正の解説、化学物質のリスクアセスメント、腰痛予防、転倒転落防止対策などの相談もできる。必要な時間はわずか2時間程度。業務に併せて日程の調整も可能。

【支援のメリット】①職場で労働災害の防止、職業性疾病を防止するための改善点ができる、②職場環境改善、作業の効率化などにより、安全衛生水準が向上し、生産性向上に繋がる、③アドバイス実施後も中災防の専門家が継続的に相談に応じてくれる。

【費用】費用負担は無料。

【詳細の問い合わせ先】中央労働防止協会技術支援部／〒108-0014東京都港区芝5-35-1 TEL03(3452)6375、FAX03(5445)1774

小規模事業者などの補助金申請を支援 「補助金申請サポート」事業 専門家が書類作成支援をアドバイス

中小企業庁・小規模企業政策室では、小規模事業者などの補助金申請書類の作成をサポートする補助金サポート制度を始めている。

【事業概要・目的】中小企業庁では、平成25年度補正予算でさまざまな補助事業を措置している。これまでの補助事業に関して、「小規模事業者などは人材が乏しく、忙しい日常の中で、大部分の申請書を自ら作成するのは難しい」などの指摘があった。これを踏まえて、平成25年度補正予算事業の申請書類を原則3枚以内に削減しているが、新たに4月1日から補助金申請書類作成支援として、申請書類の知見や経験を有する専門家が要請に応じて事業者を訪問する申請サポートを始め

た。具体的には、事業内容のうち申請書でアピールすべきポイントや記載の不備がないかなどのチェック・アドバイスが無料で受けられる。

【対象補助金】①ものづくり・商業・サービス革新事業(新ものづくり補助金)、②商店街まちづくり事業(まちづくり補助金)、③地域商店街活性化事業(にぎわい補助金)、④創業補助金。

【利用方法】サポートセンター(㈱パソナ)に申請様式に必要な事項を記入し、電子メールかFAXで依頼。支援終了後は、専門家派遣業務従事証明書の提出が必要。

※本サポートは、申請の代行ではないので、依頼者は補助金申請書への記載をしておく必要がある。サポートの時間は最大2時間。

【問い合わせ先】サポートセンター窓口/㈱パソナTEL03(6262)3616 FAX03(6262)3617 受付時間:平日9時~17時



生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。
私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社
中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

締め切りまじか！応募期間8月20日～9月6日まで

第5回「ポスターグランプリ」作品募集

テーマ：〈伝える〉～伝えよう、あなたの想い。～

愛知県印刷工業組合・岐阜県印刷工業組合・三重県印刷工業組合・石川県印刷工業組合・愛知県印刷協同組合が主催する「第5回ポスターグランプリコンペティション」が実施される。

—作品規定—

◎対象／ポスター

◎テーマ／「伝える」～伝えよう、あなたの想い。～

※人や社会、自然や未来のこと。今、あなたの想いをメッセージに。幅広いジャンルから豊かな発想と斬新な表現のポスター（ビジュアル、キャッチコピーを含む作品）を募集。

◎目的／一般デザイナー・クリエイターおよびデザインに興味を持つ若者を対象に、ポスター作品のコンペティションを開催することにより、印刷産業界とデザイン関連業界の発展を支援する。

◎応募資格／個人を対象とする。愛知県、岐阜県、三重県、石川県在住、または、同4県内の会社、大学（大学院、短期大学を含む）、専門学校、高等学校（高等専門学校を含む）に在席している者。

◎応募部門／一般の部（プロ・アマ不問）、大学生・専門学校の部、高校生の部

◎応募期間／平成26年8月20日（水）～平成26年9月6日（土）必着 ※受付時間：月曜日～金曜日の9時～17時。9月6日（土）は9時～12時。（9月6日以外の土・日曜日は受付しない）

◎応募作品／未発表の作品に限る。1人

1点、印刷可能なものに限る。CGまたは手描きによるもので色彩表現は自由。

◎サイズ／一般の部、大学生・専門学校の部：B1判、縦型、発泡パネル貼り仕立て。高校生の部：B2判、縦型、発泡パネル貼り仕立て（発泡パネルの厚さは15mm以内）

◎出品料／無料

◎提出／応募用紙に勤務先名または所属学校名、氏名、作品コンセプトなど、必要事項を記入し、作品裏面の上部中央に貼付する。（送付、持ち込みいずれでも可）。なお、入賞・入選作品についてはデータ（CD-ROM）の提出依頼あり。

—入賞・入選発表—

◎入賞・入選発表／平成26年9月下旬

※入賞・入選者本人（希望により勤務先・在籍学校）に通知。



—授与賞と副賞—

◎グランプリ（最優秀賞）1名（賞金10万円）、◎優秀賞各部門2名以内（賞金2万円）、◎特別賞16名（Web Money 5千円分）、◎協賛会社賞若干名（Web Money 5千円分）。

【応募先および問い合わせ先】

◎愛知県印刷工業組合内ポスターグランプリ係 〒461-0001名古屋市中区泉1-20-12 メディアージュ愛知
TEL052-962-5771 FAX052-951-0569
E-mail:jimukyoku@ai-in-ko.ne.jp

■社名変更と新社長就任

中日本印刷から㈱アイワットに社名変更、岩田修平氏が新社長に就任

中日本印刷㈱は、この程、グループ会社である㈱アイワットを合併し社名を㈱アイワットに変更した。これに伴い、代表取締役会長に岩田玄知氏が就任、代表取締役社長に岩田修平氏が就任した。

本社：名古屋市中区栄1-7-22、TEL052(251)9151

編集だより

■本格的な夏の到来で、連日の猛暑が続いています。暦の上では8月7日は立秋ですがまだまだ厚さは続くことでしょう。体調の優れない人が多いと聞きますがまもなく盆休み。一息つけそうですねとお互い頑張りたいものです。■技能検定を取り上げてみました。印刷・製版・製本の技能検定がありますが、印刷は前期に組み込まれていまずので、受験は来期の4月まで待たなければなりません。8月30日に技能検定の学習会があります。充分勉強する時間がありますので、1回で合格できるように励んで下さい。

あいの印刷

No.513

平成26年8月10日発行

発行人 木野瀬 吉孝
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp



The Design
which affects a person beautifully.

美しく、人に響く
デザインを

ホームページ
折込チラシ
ポスター
カタログ
パンフレット
ステッカー
パッケージ

adWISE

株式会社 アドワイス

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052-523-1257

FAX 052-523-1258

E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



電子情報配信サービス

MC Catalog+



MCCatalog+を
無料でお使いいただける
「0円キャンペーン」
実施中
2015年1月末まで

カタログやチラシ、パンフレットなど、あらゆる印刷物をスマートフォンやタブレット端末に向けて手軽に配信できるクラウドサービス。印刷データをそのままアップロードするだけで、読者が見たい情報をタイムリーに届けることができます。

モリサワ

株式会社モリサワ 〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel.06-6649-2151

●記載されている会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

www.morisawa.co.jp

印刷健保は、みなさんの健康を守ることを第一とし、
健診と保健指導を健康づくりの柱として力を入れていきます。

●ジェネリック医薬品のススメ

皆様のご協力によりジェネリック医薬品に切り替えれば、医療費は削減できます！



全国印刷工業健康保険組合東海支部

〒461-0001 名古屋市東区泉1-20-12 メディアージュ愛知2F

TEL 052 (961) 6856 FAX 052 (961) 2934

ホームページアドレス <http://www.insatukenpo.or.jp>



新時代のコミュニケーションツールに キングアイテムがお応えします！

封筒・名刺のことならデザインから印刷まで
トータルでおまかせください。

完璧なシステムとノウハウ
それがキングコーポレーションです。

- 封筒 ● 名刺用紙 ● はがき用紙 ● カード用紙
- 婚礼用紙製品 ● 葬儀用紙製品 ● 賞状・株券・領収証用紙
- カレンダー・年賀状 ● DTP名刺印刷システム
- OA 機器 ● OA サプライ用紙



製品情報および個人情報保護方針につきましては
弊社ホームページをご覧ください。

株式会社キングコーポレーション

<http://www.king-corp.co.jp>

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号 TEL.052-961-7661 FAX.052-961-7662

- | | | |
|------------------------------|------------------------|--------------------------|
| ■名古屋本店 TEL.052-444-7161-7151 | ■金沢支店 TEL.076-242-3294 | ■鹿児島支店 TEL.099-252-7420 |
| ■仙台支店 TEL.022-284-6688 | ■大阪支店 TEL.06-6771-5568 | ■札幌営業所 TEL.011-757-1102 |
| ■東京支店 TEL.03-3864-3861 | ■神戸支店 TEL.078-611-5400 | ■青森営業所 TEL.017-764-1140 |
| ■横浜支店 TEL.045-929-2721 | ■広島支店 TEL.082-235-0202 | ■浜松営業所 TEL.053-462-8511 |
| ■静岡支店 TEL.054-265-3300 | ■福岡支店 TEL.092-612-3861 | ■さいたま支店 TEL.048-844-6622 |



Origin & Revolution

KOBUNDO

原点、そして未来へ。

オフセット印刷 品質検査装置

ラブ・ビジョン

KBD Lab-vision®

機能・品質・デザインひとつも妥協
しないハイエンド検査装置。
枚葉オフセット印刷機に！



自動用紙排紙装置 LESAシリーズ

リザー

KBD LESA®

油性薄紙からUV厚紙まで
品質検査装置と連動した画期的
排紙装置



Lab-vision と連動して不良紙を
自動排紙、抜き取り検品も容易に自動化！

特許申請中

重量式計数装置

KBD μ-Count Scale

ミューカウント スケール

サンプル用紙計測機

MSC-1
MSC-2



汎用ジョガー
対応

用紙を載せるだけで自動計数
断裁作業の迅速化に貢献

オゾンレスUV装置

KBD イージックス

高感度インキに対応した
オゾンレスでエコロジーなUV装置



印刷機排紙部に160W/cmのランプ1灯でただちに乾燥が可能。
既設の印刷機への取付けもできるため、コストパフォーマンスが
高く、売上UPに貢献するシステムです。



印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL.052 (331) 4111 (代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄

<http://www.kobundo.co.jp>